

平成24年度環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野
技術実証検討会（第2回）議事要旨

1. 日時：平成25年2月27日（水）17：00～19：30
2. 場所：東京国際フォーラム G508 会議室／東京都千代田区
3. 議題
 - (1) 今年度の実証対象技術（資料1）
 - (2) 実証試験要領の見直しについて（資料2）
有機性排水処理技術分野 実施試験要領（参考資料）
 - (3) 実証試験結果報告書の検討について（非公開）
木炭による家庭雑排水の処理技術（資料3 非公開）
油水分離機によるラーメン店の排水処理技術（資料4 非公開）
 - (4) その他（非公開）
アンケート結果の報告（資料5 非公開）
4. 出席者（敬称略）
検討員：藤田正憲（座長）、岡田光正、鈴木隆幸、鈴木敏資、宮腰智裕、
（欠席：徐開欽）
事務局：環境省、社団法人埼玉県環境検査研究協会
5. 配布資料
資料1 今年度の実証対象技術
資料2 実証試験要領の見直しについて
資料3 木炭による家庭雑排水の処理技術
資料4 油水分離機によるラーメン店の排水処理技術
資料5 アンケート結果の報告
参考資料 有機性排水処理技術分野 実施試験要領

【 議 事 】

会議は公開にて行われた。ただし申請技術内容に係る議事に関しては、非公開とした。

事務局より藤田正憲検討員（座長）に議事進行をお願いした。

(1) 今年度の実証対象技術

事務局より、資料1の通り、平成24年度に応募があった、「木炭による家庭雑排水の処理技術」及び「油水分離回収機によるラーメン店の排水処理技術」について説明した。

(2) 実証試験要領の見直しについて

事務局より、資料2の通り説明した。

〈説明概要〉

平成24年度より実証運営機関が統一され、試験要領も改訂されていること等より、来期に向けて改定の必要はないと判断した。ただし、現在運営機関が中心となりETV普及に関する見直しを進めており、改正等を行うような場合においては、実証試験要領に影響するか確認し検討をする。

【検討員】 次年度については、改定の必要はない。

以降、非公開で議事を進行した。

(3) 実証試験結果報告書の検討について

(4) その他

以上